第 500 回情報化研究会報告

[製造業の利益改善技術～工場現場から生産本部まで～]

この日は参加申込が 9 名でした。講師は初めての女性で大手食品メーカに勤務されておられる、経営工学部門・生産マネジメントの技術士で、専門はコスト・生産性の管理及び改善、とされておられる。

講演の中心は、製造工場で使われている生産管理システム・原価管理システムの構造・機能・利用できるデータ等について詳しく説明された。

改善活動の重要なポイントとして以下のようなことを指摘された。

・利益を確保し続けるためには、継続的改善が必須

・数多ある改善技術・管理ポイントの中で、真に利益をもたらす対象の見極めと見極め方

・改善したことが継続する仕組み作り

今回説明された、改善の基礎知識、品質管理改善手法、工程作業改善手法等は講師の下記ホームページにリストアップされて資料として販売されており、詳しい講習会の開催も引き受けられているとのことでした。

https://gijyutsu-consultant.com/

質疑の後に、今回が第 500 回情報化研究会にあたり、その記名入りの記念ボールペンを作ったので講師に進呈すると告げて感謝し終了しました。